

はじめに

東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質による健康不安は、私たちが今後数十年にわたり向き合っていかなければならない問題であり、正確で時期に応じた情報提供が極めて重要です。このため、関係府省庁が一体となり、放射線の基礎知識と健康影響、事故の状況と放射能放出、環境モニタリングと汚染状況、食品中の放射能濃度、事故からの回復に向けた取組、除染の考え方、放射線被ばくと県民健康調査の結果について、有識者の方々に監修をいただき、国の統一的な基礎資料を作成しています。

環境省総合環境政策局環境保健部放射線健康管理担当参事官室では、平成 24 年に 現 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所に委託する形で、放射線の基礎知識、放射線による健康影響に関する科学的な知見や関係省庁の情報について収集整理を行い、「統一的な基礎資料（初版）」をまとめました。

これまでにデータの更新、最新の情報の取り入れなどの見直しを適宜行い、今回で初版の発行から 3 回目の改訂となりました。監修にご協力いただいた先生方に深く感謝いたします。

今回の改訂では、今まで第 I 編と第 II 編となっていたものを、使い易さに配慮して内容に即した構成を採用し、上巻と下巻としました。成果物は、すでに環境省ウェブサイト* 上で公開しており、ダウンロードして研修や授業等にお使いいただけます。ぜひ、ご活用ください。

平成 28 年 6 月 1 日

環境省総合環境政策局環境保健部 放射線健康管理担当参事官室
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所

* 放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料を掲載しているウェブサイト
<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/kisoshiryo-01.html>

目次

第6章 事故の状況	
6.1 福島第一原発事故の状況	
東日本大震災における被害状況	1
原子力発電所の事故状況	2
事故の要因(推定)地震と津波の影響	3
事故の要因(推定)原子炉内の状況	4
6.2 福島第一原発事故の概要	
事故発生直後の対応	5
事故直後から2か月間の空間線量率 (東京電力福島第一原子力発電所敷地内 及び敷地境界)	6
事故直後から2週間の空間線量率 (東京電力福島第一原子力発電所敷地内 及び敷地境界)	7
INES(国際原子力・放射線事象 評価尺度)評価	8
6.3 廃止措置等に向けた中長期ロードマッ プ	
中長期ロードマップ改訂(1/3)	9
中長期ロードマップ改訂(2/3)	10
中長期ロードマップ改訂(3/3)	11
6.4 廃炉に向けた取組と進捗	
現在の原子炉の状況	12
汚染水問題に関する基本方針	13
第7章 環境モニタリング	
7.1 空間線量率の時空間分布	
空間線量率の推移(80km圏内)	15
空間線量率(広域)	16
福島市における空間線量率の経時変化	17
東北地方における空間線量率の経時変化	18
関東地方における空間線量率の経時変化	19
中部地方における空間線量率の経時変化	20
現在の空間線量率の状況	21
7.2 放射性セシウムと放射性ヨウ素の沈着 状況	
セシウム134、セシウム137 (広域と80km圏内)	22
セシウム134、セシウム137 (広域)	23
セシウム134、セシウム137 (80km圏内)	24
ヨウ素131(福島県東部)	25
福島県の環境試料 (東京電力福島第一原子力発電所 事故直後)	26
7.3 降下物中の放射性物質	
セシウムとヨウ素の降下量 (福島県双葉郡の経時変化)	27
セシウムとヨウ素の降下量 (岩手県・山形県の経時変化)	28
セシウムとヨウ素の降下量 (青森県・秋田県・宮城県の経時変化)	29
セシウムとヨウ素の降下量 (栃木県・茨城県の経時変化)	30
セシウムとヨウ素の降下量 (群馬県・埼玉県・東京都の経時変化)	31
セシウムとヨウ素の降下量 (千葉県・神奈川県)の経時変化	32
セシウムとヨウ素の降下量 (長野県・静岡県)の経時変化	33
セシウムとヨウ素の降下量 (新潟県・山梨県の経時変化)	34
7.4 農地に係るモニタリング	
放射性セシウム(福島県)	35
7.5 森林のモニタリング	
森林内の放射性セシウムの 分布状況の変化	36
渓流水中の放射性セシウムの観測結果 (平成24年)	37
7.6 上水のモニタリング	
放射性ヨウ素(1都12県)	38
放射性セシウム(1都7県)	39
長期モニタリング結果	40
福島県(川俣町)	41
栃木県(宇都宮市)	42
茨城県(東海村)	43
千葉県(柏井浄水場)	44
東京都(金町浄水場)	45
水道事業者等による検査実施状況	46
放射性セシウムの挙動	47
放射性セシウムの制御	48
上水道の仕組み	49
7.7 陸水圏のモニタリング	
被災地における放射性物質モニタリング (公共用水域)	50
河川底質(分布)	51

湖沼底質（分布）	52
沿岸海域の底質（分布）	53
河川（推移）阿武隈川水系	54
河川（推移）利根川水系	55
湖沼（推移）	56
沿岸海域（推移）	57

7.8 海洋のモニタリング

海水と海底土の濃度	58
海水濃度の推移	59
海底土濃度の推移	60

7.9 その他の放射性物質の沈着状況

テルル 129m（福島県東部）	61
銀 110m（広域）	62
プルトニウム、ストロンチウム （福島県東部、広域）	63
プルトニウム（福島県）	64

第8章 食品中の放射性物質

8.1 食品中の放射性物質対策

厚生労働省の対応	65
食品中の放射性物質への対応の流れ	66
平成 24 年 4 月からの基準値	67
食品区分について【参考】	68
「乳児用食品」「牛乳」の 区分について【参考】	69
食品安全委員会による評価	70
食品健康影響評価の結果の概要	71
食品健康影響評価の基礎	72
基準値設定の考え方◆基準値の根拠	73
影響を考慮する放射性核種	74
基準値の計算の考え方（1/2）	75
基準値の計算の考え方（2/2）	76
流通食品での調査 （マーケットバスケット調査）	77
食品中の放射性物質に関する 検査計画（1/3）	78
食品中の放射性物質に関する 検査計画（2/3）	79
食品中の放射性物質に関する 検査計画（3/3）	80
食品中の放射性物質に関する 検査の手順	81
食品中の放射性物質に関する 検査結果の公表	82
17 都県産食品の食品群別セシウム濃度 分布（平成 26 年度公表分）（1/3）	83
17 都県産食品の食品群別セシウム濃度 分布（平成 26 年度公表分）（2/3）	84
17 都県産食品の食品群別セシウム濃度 分布（平成 26 年度公表分）（3/3）	85

基準値を上回ったときの

対応：出荷制限・摂取制限	86
原子力災害対策特別措置法に基づく出荷 制限の対象食品 （平成 27 年 12 月 21 日時点）	87
ウェブサイトでの情報提供	88
農林水産省の対応	89
農産物の汚染経路	90
野菜、果実、茶等の農産物の安全確保	91
放射性物質の低減対策（果樹）	92
放射性物質の低減対策（茶）	93
農地除染を通じた放射性物質の低減	94
農地土壌・資材に関する取組	95
収穫後の放射性物質検査	96

8.2 野菜・果実・茶・麦・大豆

野菜の検査結果の推移 （～平成 27 年 12 月 1 日）	97
果実の検査結果の推移 （～平成 27 年 12 月 1 日）	98
茶の検査結果の推移 （～平成 27 年 12 月 1 日）	99
麦の検査結果の推移 （～平成 27 年 12 月 1 日）	100
大豆の検査結果の推移 （～平成 27 年 12 月 1 日）	101

8.3 米

平成 27 年産米の安全対策	102
平成 27 年産稲の作付制限等の対象区域	103
全袋検査	104
米の検査結果 （～平成 27 年 12 月 1 日）	105
玄米中の放射性セシウム濃度に 影響する要因（土壌）	106
平成 23 年産と平成 24 年産米の 検査結果（福島県産米）	107

8.4 畜産物

畜産物の安全確保	108
基準値に対応した飼養管理（1/2）	109
基準値に対応した飼養管理（2/2）	110
畜産物の放射性物質検査	111
原乳の検査結果 （～平成 27 年 12 月 1 日）	112
牛肉の検査結果 （～平成 27 年 12 月 1 日）	113
豚肉・鶏肉・卵の検査結果 （～平成 27 年 12 月 1 日）（1/2）	114
豚肉・鶏肉・卵の検査結果 （～平成 27 年 12 月 1 日）（2/2）	115

8.5 きのご・山菜	
きのご等の特用林産物の安全確保	116
きのご原木等の当面の指標値【参考】	117
原木しいたけの検査結果	
(～平成 27 年 12 月 28 日)	118
菌床しいたけの検査結果	
(～平成 27 年 12 月 28 日)	119
山菜等の検査結果	
(～平成 27 年 12 月 28 日)	120
8.6 水産物	
水産物の調査の考え方	121
水産物の検査結果	
(福島県 35,862 点)	122
水産物の検査結果	
(福島県以外 48,318 点)	123
魚種別の放射性セシウム濃度の	
傾向 (1/2)	124
魚種別の放射性セシウム濃度の	
傾向 (2/2)	125
消費者への原産地情報の提供	126

第 9 章 事故からの回復に向けた取組

9.1 除染の目的	
除染とは？	127
除染と線量の低減	128
除染の方法	129
9.2 除染で取り除いた土等の保管	
仮置場の例 (地上に除去土壌を	
保管する場合)	130
9.3 廃棄物等	
放射性物質に汚染された廃棄物の	
発生経緯	131
放射性物質汚染対処特措法に基づく	
汚染廃棄物の処理	132
対策地域内廃棄物の処理の進め方	133
指定廃棄物の一時保管に関する	
安全性の確保	134
指定廃棄物の処理の進め方	135
管理型処分場を活用した特定廃棄物の	
埋立処分計画	136
指定廃棄物に関する関係 5 県の状況	137
9.4 中間貯蔵施設	
除去土壌等の中間貯蔵施設とは？	138
福島県内における除染実施地域と	
中間貯蔵施設予定地の位置関係	139
中間貯蔵施設の個別施設と	
処理フローのイメージ	140

パイロット (試験) 輸送に当たっての	
主な安全対策	141

9.5 除染特別地域等の除染

除染特別地域と汚染状況	
重点調査地域	142
除染特別地域における除染	143
汚染状況重点調査地域における除染	144

9.6 避難指示区域内の活動

避難指示区域について	145
見直し後の避難指示区域について	146
避難指示区域の	
見直し前後の変化 (1/2)	147
避難指示区域の	
見直し前後の変化 (2/2)	148
避難指示区域の解除について	149

第 10 章 健康管理

10.1 県民健康調査概要

福島県「県民健康調査」とは	151
県民健康調査 (事業推進体制)	152
県民健康調査 (全体像)	153

10.2 基本調査

基本調査 目的	154
基本調査 概要	155
基本調査 問診票	156
基本調査 解析方法	
行動パターン調査と線量率マップ	157
基本調査 解析方法	
時系列の線量率マップ	158
基本調査 回答状況	159
基本調査 結果	160
基本調査 線量分布の代表性について	161

10.3 甲状腺検査

甲状腺検査 目的と対象	162
甲状腺検査 概要 (1/4)	163
甲状腺検査 概要 (2/4)	164
甲状腺検査 概要 (3/4)	165
甲状腺検査 概要 (4/4)	166
甲状腺検査 のう胞とは	167
甲状腺検査 結節とは	168
甲状腺検査 充実部分を伴うのう胞の扱い	169
甲状腺検査 県内・県外検査体制について	170
甲状腺検査 本格検査の実施順	171
甲状腺検査 先行検査の結果	172

甲状腺検査 先行検査と 他県調査の比較	173
甲状腺検査 本格検査の結果	174
甲状腺検査 先行検査と本格検査の結果 (穿刺吸引細胞診詳細)	175
甲状腺検査 先行検査結果に対する見解	176
日本人における甲状腺がんのリスク	177

10.4 健康診査

健康診査 目的	178
健康診査 概要 (1/2)	179
健康診査 概要 (2/2)	180
健康診査 わかってきたこと	181
既存健康診査対象外の 県民に対する健康診査	182

10.5 こころの健康度・生活習慣に関する調査

こころの健康度・生活習慣に関する調査 目的	183
こころの健康度・生活習慣に関する調査 概要 (1/2)	184
こころの健康度・生活習慣に関する調査 概要 (2/2)	185
こころの健康度・生活習慣に関する調査 わかってきたこと (1/4)	186
こころの健康度・生活習慣に関する調査 わかってきたこと (2/4)	187
こころの健康度・生活習慣に関する調査 わかってきたこと (3/4)	188
こころの健康度・生活習慣に関する調査 わかってきたこと (4/4)	189

10.6 妊産婦に関する調査

妊産婦に関する調査 目的	190
妊産婦に関する調査 概要 (1/2)	191
妊産婦に関する調査 概要 (2/2)	192
妊産婦に関する調査 支援実績と内容	193
妊産婦に関する調査 わかってきたこと (1/2)	194
妊産婦に関する調査 わかってきたこと (2/2)	195

10.7 体外計測による調査

小児甲状腺スクリーニング調査	196
ホールボディ・カウンタによる 内部被ばく検査	197
ホールボディ・カウンタによる 内部被ばく検査の実施結果	198
食品による内部被ばくについて	199
自分で行う内部被ばく防護について	200

略 語

原災法	原子力災害対策特別措置法	
特措法	平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法	
ADI	Acceptable Daily Intake	一日摂取許容量
ALARA	As Low As Reasonably Achievable	合理的に達成可能な限り低く
ALPS	Advanced Liquid Processing System	多核種除去装置
BSS	Basic Safety Standards	国際基本安全基準
CT	Computed Tomography	コンピュータ断層撮影
DDREF	Dose and Dose Rate Effectiveness Factor	線量・線量率効果係数
DNA	Deoxyribonucleic Acid	デオキシリボ核酸
EEG	Electroencephalogram	脳波
EUROCAT	European Surveillance of congenital anomalies	欧州先天異常監視機構
GM 計数管	Geiger-Müller counter	ガイガー=ミュラー計数管
HPCI	High Pressure Coolant Injection System	高圧注水系
IAEA	International Atomic Energy Agency	国際原子力機関
ICRP	International Commission on Radiological Protection	国際放射線防護委員会
ILO	International Labour Organization	国際労働機関
INES	International Nuclear Event Scale	国際原子力事象評価尺度
IQ	Intelligence Quotient	知能指数
IXRPC	International X-ray and Radium Protection Committee	国際X線・ラジウム防護委員会
J-RIME	Japan Network for Research and Information on Medical Exposure	医療被ばく研究情報ネットワーク
LNT モデル	Linear Non-Threshold model	直線しきい値なしモデル
MRI	Magnetic Resonance Imaging	磁気共鳴映像法
MRL	Maximum Residue Levels	最大残留基準値
NAS	National Academy of Sciences	全米科学アカデミー
ND	Not Detected	不検出

OECD/NEA	Organisation for Economic Co-operation and Development /Nuclear Energy Agency	経済協力開発機構 / 原子力機関
PET	Positron Emission Tomography	陽電子放射断層撮影
PFA	Psychological First Aid	心理的応急処置
PTSD	PostTraumatic Stress Disorder	心的外傷後ストレス障害
RCIC	Reactor Core Isolation Cooling System	原子炉隔離時冷却系
SDQ	Strengths and Difficulties Questionnaire	子どもの強さと困難さアンケート
SPEEDI	System for Prediction of Environmental Emergency Dose Information	緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム
TDI	Tolerable Daily Intake	耐容一日摂取量
UNSCEAR	United Nations Scientific Committee on the Effects of Atomic Radiation	原子放射線の影響に関する国連科学委員会
WBC	Whole Body Counter	ホールボディ・カウンタ
WHO	World Health Organization	世界保健機関

■単位

Sv	Sievert	シーベルト
Bq	Becquerel	ベクレル
Gy	Gray	グレイ
eV	electron Volt	電子ボルト

SI 接頭辞

記号	読み	べき数表記 (十進数表記)	漢数字表記
T	テラ (tera)	10^{12} (1 000 000 000 000)	一兆
G	ギガ (giga)	10^9 (1 000 000 000)	十億
M	メガ (mega)	10^6 (1000 000)	百万
k	キロ (kilo)	10^3 (1 000)	千
d	デシ (deci)	10^{-1} (0.1)	一分
c	センチ (centi)	10^{-2} (0.01)	一厘
m	ミリ (milli)	10^{-3} (0.001)	一毛
μ	マイクロ (micro)	10^{-6} (0.000 001)	一微
n	ナノ (nano)	10^{-9} (0.000 000 001)	一塵

日本語索引

■あ行

アポトーシス……………上 92
アララ (ALARA) ……上 143, 下 73
アルファ (α) 線……………上 15, 上 18
遺伝性影響……………上 75, 上 79, 上 91
医療被ばく……………上 58, 上 68
エックス (X) 線……………上 14, 上 16
汚染状況重点調査地域 ……下 142, 下 144
汚染水……………下 4, 下 11, 下 13

■か行

外部被ばく……………
上 4, 上 23, 上 26, 上 44, 上 151
外部被ばく線量評価システム ……下 154
壊変……………上 9
確定的影響……………上 73, 上 76, 上 82
格納容器……………下 4
確率の影響……………上 76, 上 84, 上 113
仮設焼却施設……………下 133, 下 135
カリウム……………上 12, 上 56, 上 67, 下 197
仮置場……………下 130
がん……………上 75, 上 84, 上 92, 上 117
環境放射能水準調査……………
下 18, 下 19, 下 20
感受性……………上 94, 上 99, 上 102
ガンマ (γ) 線……………
上 14, 上 19, 上 43, 上 46
管理型処分場……………下 135, 下 136
器官形成異常 (奇形) ……上 88
帰還困難区域……………下 145, 下 146
基準値
一般食品…上 148, 下 67, 下 68, 下 69
飲料水……………下 67, 下 68
牛乳……………下 67, 下 75, 下 76, 下 109
乳幼児食品……………下 68, 下 69
吸収線量……………上 35, 上 36, 上 39
吸収抑制対策……………下 106
急性被ばく……………上 74
急性放射線症候群……………上 73, 上 86
急速ろ過法……………下 49

局所被ばく……………上 25, 上 85
居住制限区域……………下 145, 下 146
緊急被ばく状況……………上 138, 上 147
空間線量率 (経時変化) ……下 17 ~ 下 20
空間放射線量 (率) ……上 46, 上 59, 上 63
クーラステーション……………下 80
グレイ (Gy) ……上 35, 上 36, 上 39
計画被ばく状況……………上 138, 上 145
結節……………下 168, 下 169
原子核……………上 6, 上 7, 上 13
原子力安全委員会……………下 66
原子力災害対策特別措置法……………下 145
原子力災害対策本部……………下 78, 下 86
原子炉……………下 3, 下 4, 下 12
現存被ばく状況……………上 138, 上 147
懸濁物質……………下 37
原爆……………上 90, 上 106
現場保管……………下 130
県民健康管理ファイル……………下 153
県民健康調査……………下 151 ~ 下 153
基本調査……………下 154, 下 155
健康診査……………下 178 ~ 下 180
甲状腺検査……………下 162 ~ 下 166
こころの健康度・生活習慣……………
下 183 ~ 下 185
妊産婦調査……………下 190 ~ 下 192
航空機モニタリング……………
下 16, 下 22, 下 24
公衆被ばく……………上 146, 上 147
甲状腺…上 105, 上 109, 上 110, 下 162
甲状腺がん……………上 109, 上 111, 下 177
高線量 (率) ……上 74, 上 91
コーデックス委員会……………下 68, 下 73
国際原子力・放射線事象評価尺度 (INES)
上 29, 下 8
国際放射線防護委員会 (ICRP) ……
上 136 ~ 上 138, 上 140
国連科学委員会 (UNSCEAR) ……
上 161 ~ 上 163, 上 168
こころの健康支援チーム……………下 184

骨髄……………上 83

■さ行

サーベイメータ …… 上 42, 上 43, 上 45

最適化……………上 141, 上 143

三県調査……………下 173

参考レベル……………上 138, 上 144

暫定規制値……………下 66, 下 67, 下 70

暫定許容値……………下 95, 下 109

シーベルト (Sv) ……

上 3, 上 33, 上 34, 上 35

しきい値 (しきい線量) ……

上 76, 上 82, 上 87, 上 140

自然放射線 ……上 58, 上 59, 上 61, 上 106

実効線量……………上 35, 上 36, 上 40

実効線量係数……………上 51, 上 52

実用量……………上 39

指定廃棄物……………

下 132, 下 134, 下 135, 下 137

遮へい……………上 20, 上 47, 上 151

出荷制限……………下 66, 下 86, 下 87

職業被ばく……………上 138, 上 145, 上 147

食品安全委員会……………下 70, 下 71

食品区分……………下 68

除染……………下 127, 下 129, 下 139, 下 142

除染特別地域……………下 140, 下 142

人工放射線……………上 58

心的外傷後ストレス障害 (PTSD) ……

上 125, 下 186

水素爆発……………下 4, 下 6

スクリーニング

食品……………下 81, 下 83

線量測定……………下 148

スクリーニング調査……………下 196

ストロンチウム……………上 8, 上 32

精神発達遅滞……………上 88, 上 89

正当化……………上 141, 上 142

世界保健機関 (WHO) ……

上 124, 上 126, 上 161

セシウム……………

上 32, 上 52, 上 107, 上 148, 上 149

摂取制限……………下 86

先行検査……………下 163, 下 172

穿刺吸引細胞診……………下 163, 下 174

染色体……………上 90, 上 91

先天異常発生率……………下 194

線量限度……………上 145, 上 146

線量当量……………上 39, 上 40

早産率……………下 194

相対リスク……………上 98～上 100, 上 114

組織加重係数……………上 36, 上 37

■た行

対策地域内廃棄物……………下 132, 下 133

大地放射線……………上 62, 上 63

チェルノブイリ……………

上 107～上 109, 上 123

中間貯蔵施設……………下 138, 下 140

中性子……………上 5, 上 13, 上 19, 上 20

中長期ロードマップ……………下 9, 下 10, 下 11

低出生体重児率……………下 194

低線量 (率)……………上 95, 上 115, 上 139

電子……………上 5, 上 15, 上 18

電磁波……………上 14, 上 15, 上 17

電離作用……………上 18, 上 77

転流……………上 154, 下 90

等価線量……………上 35, 上 38

透過力……………上 19～上 22

突然変異……………上 75, 上 79, 上 91

トラウマ反応……………下 186

■な行

内部被ばく……………

上 4, 上 23, 上 49, 上 107, 上 152

乳児用食品……………下 68, 下 69, 下 76

燃料 (使用済燃料) 取り出し……………

下 9, 下 10

燃料の溶融 (溶融)……………下 2, 下 4

のう胞……………下 167, 下 169, 下 172, 下 174

■は行

バイオアッセイ ……上 53, 上 54
廃止措置 ……下 9～下 11
白内障 ……上 87
白血病 ……上 97, 上 98, 下 71, 下 72
半減期 ……上 8, 上 10, 上 11
 物理学的半減期 ……上 11, 上 28, 上 32
 生物学的半減期 ……
 上 11, 上 28, 上 32, 上 57
 実効半減期 ……上 28, 上 32
反転耕 ……下 94
避難指示 ……下 5
避難指示解除準備区域 ……下 145, 下 146
避難指示区域 ……下 145～下 147, 下 149
皮膚紅斑 ……上 26
フォールアウト ……上 71, 上 156
フクシマエコテッククリーンセンター ……
 下 136

福島県立医大放射線医学

県民健康管理センター ……下 152, 下 192
ふくしま心のケアセンター ……下 185
ベータ (β) 線 ……上 14, 上 15, 上 19
ベクレル (Bq) ……上 1, 上 3, 上 9, 上 35
ベント ……下 7
放射性降下物 ……上 71, 上 156
放射性物質 ……上 32, 上 46
放射性物質汚染対処特措法 ……
 下 132, 下 142
放射性プルーム ……上 30, 下 25, 下 61
放射線 ……上 1, 上 2, 上 13, 上 14
放射線加重係数 ……上 36, 上 37
放射能 ……上 1, 上 2, 上 3, 上 10
ホールボディ・カウンタ (WBC) ……
 上 55, 上 56, 下 197, 下 198
本格検査 ……下 171, 下 174, 下 175

■ま・や・ら・わり

マーケットバスケット ……下 77
慢性被ばく ……上 74
マンモグラフィ ……上 68

モニタリングポスト ……
 下 18, 下 19, 下 21
陽子 ……上 5, 上 6, 上 15
ヨウ素 ……上 32, 上 55, 上 109, 上 112
溶融燃料 (燃料デブリ) ……下 9～下 11
預託実効線量 ……上 49, 上 50
預託線量 ……上 50
ラジウム ……上 65, 上 66
ラドン ……上 65, 上 66, 上 69
リスク ……
 上 113, 上 114, 上 117, 下 70, 下 72

外国語索引

■ A～K

A 判定 (A1 判定、A2 判定) ……………
下 165, 下 172～下 174
ALARA …………… 上 143, 下 73
B 判定 …………… 下 165, 下 172, 下 174
Bq …………… 上 1, 上 3, 上 9, 上 35
C 判定 …………… 下 165
Codex …………… 下 68, 下 73
CT …………… 上 58, 上 68
DNA …………… 上 78, 上 80
Gy …………… 上 35, 上 36, 上 39
ICRP …………… 上 136～上 138, 上 140
INES …………… 上 29, 下 8
K6 …………… 下 186

■ L～Z

LNT モデル …………… 上 139, 上 140
PCL …………… 下 186
PET 検査 …………… 上 68
PTSD …………… 上 125, 下 186
SDQ …………… 下 189
Sv …………… 上 1, 上 3, 上 33～上 36
UNSCEAR …… 上 161～上 163, 上 168
WBC …… 上 55, 上 56, 下 197, 下 198
WHO …………… 上 124, 上 126, 上 161
X 線 …………… 上 14, 上 16

記 号

α 線 …………… 上 15, 上 18
 β 線 …………… 上 14, 上 15, 上 19

γ 線 …………… 上 14, 上 19, 上 43, 上 46

放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料 下巻
東京電力福島第一原発事故とその後の推移(省庁等の取組)

平成 26 年 2 月 13 日 初 版 発行
平成 27 年 7 月 1 日 第 2 版 発行
平成 28 年 6 月 1 日 第 3 版 発行

発行 環境省総合環境政策局環境保健部 放射線健康管理担当参事官室
東京都千代田区霞が関 1-2-2

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1
